

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県秋田市
本事業の担当部局名 子ども未来部子ども総務課／市民生活部生活総務課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.3 育児休業取得と家事・育児分担の促進						
個別事業名		ワーク・ライフ・バランス推進事業／男女共生推進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)		1,331,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,331,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,331,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	245,000	0	530,000	217,000	
	対象経費支出予定額	0	0	245,000	0	530,000	217,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	239,000	100,000	0	0	0	1,331,000	
	対象経費支出予定額	239,000	100,000	0	0	0	1,331,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、秋田市人口ビジョンにおいて設定した令和22年の目標人口約26万人を目指すべき将来人口と位置づけ、令和3年度から令和7年度までの第14次秋田市総合計画に基づき、人口減少対策に取り組んでいる。 婚姻件数や婚姻率が年々減少している中で、就労、出会い、結婚・妊娠・出産、子育てと、ライフステージに合わせた施策を切れ目なく展開し、子どもを生み育てやすい社会を構築することが求められており、引き続き、子ども・子育て家庭への支援、安心して子育てできる環境の整備、若い世代の希望の実現などに取り組む。 <本個別事業の位置付け> 第14次秋田市総合計画の将来都市像の一つに「家族と地域が支えあう元気なまち」を掲げ、その施策の一つに「若い世代の育成支援」がある。若年者の経済的自立に向けた支援とともに、家庭を築き、子どもを生み育てたいと思う若者の希望を実現するための環境整備を進めており、次代の若者の育成に取り組んでいる。 本事業は、その取組の一つとして位置づけられる。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	秋田市元気な子どもの まちづくり企業認定・表彰制度	市独自の認定基準により、仕事と子育ての両立支援に取り組む企業や子育てにやさしい企業の認定を行う。 (認定は5年の期限付き) 「秋田市ワーク・ライフ・バランス推進週間」に優れた取組をしている企業を表彰するなど、企業の意識改革や市民の生活を見直すきっかけをつくらうとするもの。市のSNSを活用し、企業だけでなく一般市民にも広く制度を周知していく。 また、男性の育児取得や家事・育児参画の促進のため、認定企業の中から、男性の育児休業取得促進に積極的な企業を選び、それら企業の取組を特集した電子チラシを作成し、商工会HPに掲載・紹介してもらう。					
	2	父親の理解促進講演会および親子(父子)体験型ワークショップの開催	母親に偏りがちな家事育児を父親の視点で見直し、子育てを楽しむために何から始めるべきか、仕事と育児の両立やママとの育児連携のヒントなどをテーマにした講演会を開催する。 グループセッションや親子参加型のワークショップを開催し、参加者同士のコミュニティ、パパ育児の輪などの創出を促進する。					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 【課題】 ・秋田市元気な子どものまちづくり企業認定・表彰制度は、新規申請を行う企業数が減少傾向にある。 ・認定企業の中でも男性の育児取得実績がない企業が多数いる。 【取組】 ・市のSNSを活用し、企業だけでなく一般市民にも広く制度を周知していく。 ・男性の育児取得や家事・育児参画の促進のため、認定企業の中から、男性の育児休業取得促進に積極的な企業を選び、それら企業の取組を特集した電子チラシを作成し、商工会HPに掲載・紹介してもらう。(ステップアップ) ※②男女共生推進事業に関しては、新規事業のため課題・ステップアップ等は記載なし							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率			1.63 (R7年)	1.16 (R4年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.16 (R4年)	
	婚姻件数		件	1,005 (R4年)	
	婚姻率			3.3 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	秋田市元気な子どものまちづくり企業認定数(新規)	社	11 (R7年度)	10 (R5年度)
	②	イベント参加数	組	50 (R7年度)	
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	男性の家事・育児参加が必要だと思う人の割合	%	80 (R7年度)	---
	⑤	子育て・家事参加に前向きになったと感じた人の割合	%	80 (R7年度)	---
	⑥				
	⑦				
	⑧				